

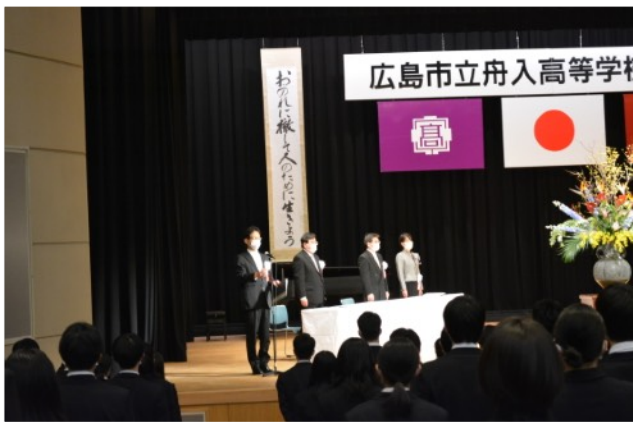


本校講堂、アカシヤホールにて第73回 卒業式が挙行されました。

令和4年3月1日

広島市立舟入高等学校





クラス担任の先導により卒業生がアカシヤ・ホールへ入場します。緊張感の漂うアカシヤ・ホールの階段を一步ずつ進みます。卒業生の入場が完了すると、開式の辞。国歌斉唱です。



証書授与。卒業証書を授与される者として、担任の先生がクラスの生徒の名前を一人ずつ呼名します。緊張が昂まる瞬間。全員の呼名の後、卒業生代表が壇上にあがり卒業証書を受け取ります。

学校長による式辞、PTA会長挨拶、祝電祝詞披露、在校生代表送辞、卒業生代表答辞、校歌斉唱、閉式の辞と続きます。





ご卒業おめでとうございます。皆様のご活躍を心より応援しています。

最後のLHR

卒業式の後には、舟入高校での最後の授業…ロングホームルーム。学校でクラスの全員が集まる時間はこの時間が最後になります。馴染んだホームルーム教室では保護者の方までを収容することが難しいため、昨年度に引き続いて、総合演習室などの特別教室で行われました。





高校生最後の一日。担任の先生は卒業生に向けて、どんなことを話されたのでしょうか。また、卒業生たちも何を話したのでしょうか。

「広島舟入高校聞」の卒業特集には、学校長をはじめ教頭先生や担任の先生方からの門出を祝うメッセージが掲載されました。その「広島舟入高校新聞」での生徒会長のタイトルを紹介します。

「Keep going on your way」